

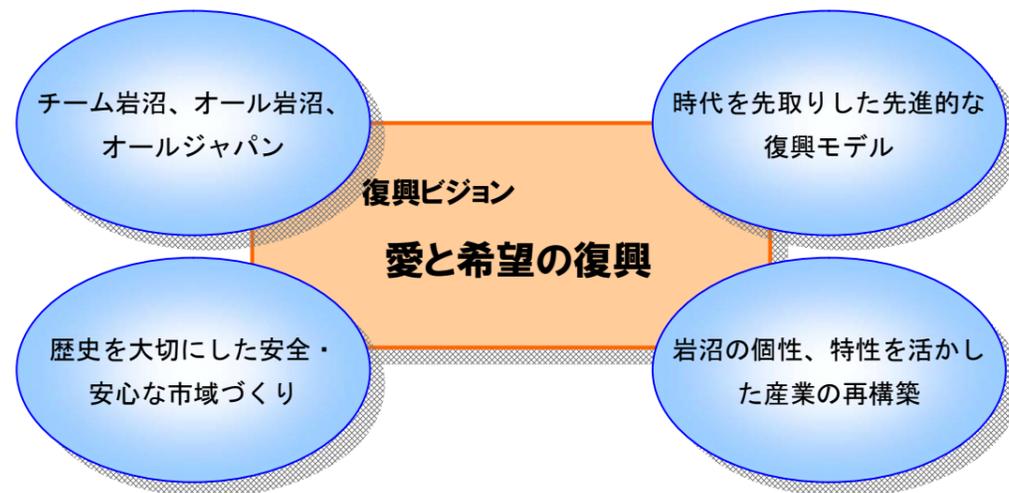
岩沼市震災復興計画素案

～ふるさと岩沼の復興に向けて～

1. 基本理念

これまで岩沼市では、多くの市民が共感し共有できるまちづくりへの想いとして『愛のあるまち いわぬま～参画と連携で育むまちづくり～』を掲げ、市民と行政がそれぞれの立場で主体的に、かつお互いが理解し合い協力してまちづくりに取り組んできました。

震災復興にあたってこの理念を継承し、次の復興ビジョンと4つの基本理念に基づいて、震災復興に取り組めます。



○チーム岩沼、オール岩沼、オールジャパン

- ・全ての市民の力を結集した主体的な復興
- ・国・県・関係諸団体等からの積極的な支援によるオールジャパンでの復興

○歴史を大切にしたい安全・安心な市域づくり

- ・地域コミュニティの再生を尊重したコンパクトシティ化
- ・歴史を生かしたコミュニティ居久根（いぐね）の活用
- ・海岸防潮堤、貞山堀護岸、市道及び県道による防災機能の強化
- ・避難を円滑に行うための県道拡幅
- ・排水対策の強化

○岩沼の個性、特性を活かした産業の再構築

- ・新しい分野の企業誘致を含めた産業の復興
- ・災害のない安全な操業環境の確立
- ・農地の回復と農業の再生
- ・地盤沈下対策

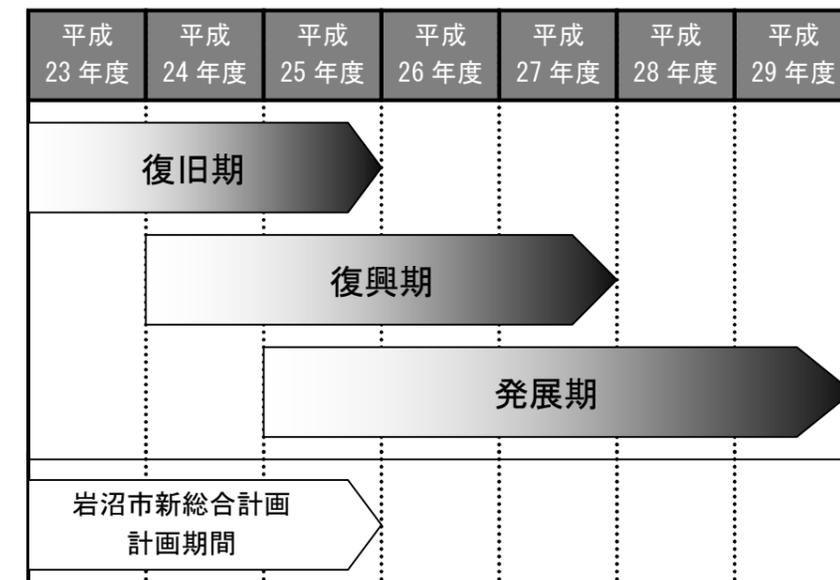
○時代を先取りした先進的な復興モデル

- ・福祉・教育・医療を中心とした先進的な地域づくり
- ・「千年希望の丘」などのメモリアルパークを、諸外国、国内外の企業やNPO・NGOなどのペアリング支援による実現
- ・環境への配慮
- ・新エネルギーの活用

2. 計画期間

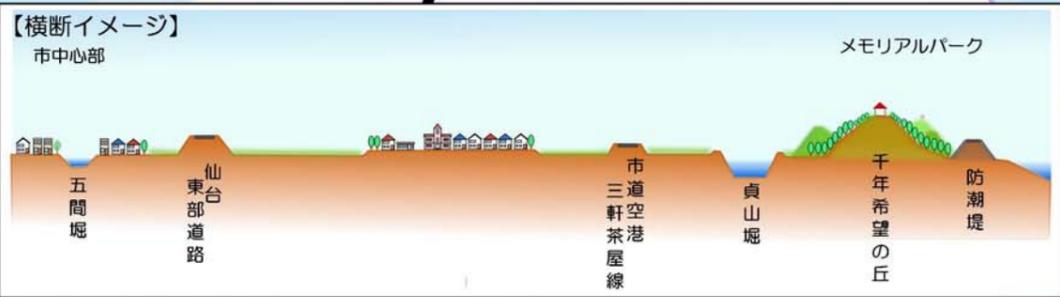
本計画の計画期間は、平成23年度から29年度までの7年間とします。

長期的な視点に立った基本理念を実現するため、復旧期・復興期・発展期を設定し、スピード感を持って各種事務事業に取り組めます。



(参考)

岩沼市復興イメージ



凡例	
	中心市街地
	住宅地
	工業地
	農地
	農家住宅
	公益施設
	防風林

凡例	
	避難方向
	避難路の整備
	排水関係の整備
	ポンプの整備
	堤防等の整備
	農地と農家の再生
	防災集団移転 検討エリア
	千年希望の丘 (展望台)